

農業大学校28年度 新規就農支援研修生を募集します

■対象 新たに農業で生計を立てることをめざす人や農産物販売を目的とした農業経営をめざす人
※63歳以下（同一世帯から複数の応募はできません）

■研修期間 平成28年4月上旬～12月上旬

■研修内容 (1)栽培技術講義および実習、農業経営に必要な知識習得のための講義など

研修コース	受講日	定員	対象
プロ農家養成コース	毎週3日(火曜、水曜、金曜) 午前8時50分～午後4時20分	20人	農業で生計を立てることをめざす人
実践農業コース	毎週2日(月曜、木曜) 午前8時50分～午後4時20分	30人	農産物販売を目的とした農業経営をめざす人

(2)特別聴講セミナー（月1回）農業の新しい技術や専門的な栽培管理技術、就農に必要な農業情報など

研修コース	受講日	定員	対象
特別セミナー 聴講コース	毎月1回(原則第4水曜日) 午後1時30分～午後4時	15人 程度	農業で生計を立てることをめざす人で特別セミナーのみ聴講を希望する人

■受講料 無料（ただし、傷害保険料、教科書代、小農具、資料代などは受講者実費負担）

■申し込み期間 12月4日(金)～平成28年2月5日(金) 午後5時まで
（郵送の場合は平成28年2月5日(金)当日消印有効）

〈問い合わせ〉 県立農業大学校（研修部） Tel.096(248)6600



【お問い合わせ】
南阿蘇消費者相談室
Tel.(67)2244
相談日 火曜・木曜日
午前10時～午後3時
久木野庁舎

いよいよ、本村で光ブロードバンド（高速インターネット回線）サービスが始まりました。

スマートフォンやタブレットの普及により、固定回線を必要としないインターネットユーザーも増えていきます。ただし、長時間データ通信を休みなく行う状況、例えば、長時間のオンラインゲームをする方や、長時間の高画質動画を視聴する方には安定性のある光ブロードバンド回線が向いており、さまざまな利用ができるようになります。

それに伴い、関連事業者からの勧誘の訪問や電話が増えていきます。今回は、勧誘を受けた際の注意すべきポイントを説明します。

①「工事費無料」「キャッシュバックあり」「通信費が安くなる」「電話代が安くなる」などのセールストークには、根拠を確認すること

基本的に光ブロードバンド回線は従来のADSL回線などより初期費用、月額費用が高くなります。よって、光回線に変えることによる費用対効果をまず考えてみましょう。

②契約内容、業者名、連絡先、担当者名を確認すること

自分が何の契約をしたのか、曖昧な方も多いため、大手通信会社と契約したと思っていても、実際は代理店との契約の場合もあります。工事後のキャンセルの場合には、工事代金、違約金などが発生する場合があります。内容がよくわからない場合は、即決はしないことです。

契約は慎重に検討しましょう。

■巡回相談日

9月8日(火) 白水保健センター相談室

9月15日(火) 長陽庁舎1階会議室

相談時間 午前10時30分～午後2時30分

専用電話 Tel.(67)2244